



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 ネットン(高周波熱錬株式会社)

コード番号 5976 URL <http://www.k-neturen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福原 哲一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 青井 隆明

TEL 03-3443-5441

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 11,000 | 7.8 | 1,075 | 22.8 | 1,159 | 22.9 | 235 | △32.0 |
| 24年3月期第1四半期 | 10,204 | 18.1 | 876 | 77.7 | 943 | 43.0 | 346 | △10.5 |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,102百万円 (39.7%) 24年3月期第1四半期 789百万円 (943.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 5.53 | — |
| 24年3月期第1四半期 | 8.13 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 67,520 | 52,073 | 72.5 |
| 24年3月期 | 66,785 | 51,311 | 72.4 |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 48,947百万円 24年3月期 48,369百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 6.00 | — | 8.00 | 14.00 |
| 25年3月期 | — | — | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | 7.00 | — | 7.00 | 14.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 23,000 | 4.4 | 1,800 | △17.7 | 2,000 | △14.0 | 1,100 | △8.4 | 25.81 |
| 通期 | 48,000 | 7.5 | 4,000 | △4.9 | 4,400 | △1.6 | 2,400 | 1.5 | 56.31 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 25年3月期1Q | 44,713,930 株 | 24年3月期 | 44,713,930 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 25年3月期1Q | 2,090,580 株 | 24年3月期 | 2,090,529 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期1Q | 42,623,388 株 | 24年3月期1Q | 42,640,822 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の将来に関する予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) セグメント情報等 | 7 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気拡大局面に入ったと想定されますが、電気料金の値上げや電力供給への不安、為替レートの変動など先行き不透明感は払拭しきれておりません。

海外においては、中国及び米国の経済成長の鈍化、EU諸国における財政危機などの不安定要素があります。特に、EU諸国の財政危機の動向は、日本を含む世界各国の経済の安定にとって大きな障害となっております。

このような状況のもと、当社グループは、第12次中期経営計画「Global Challenge 30」に掲げた、成長戦略の遂行と基盤づくり、グローバル事業の展開、人財の確保と育成等の経営課題に取り組み、経営体制の強化、企業価値のさらなる向上を図ってまいりました。

また、電気料金の値上げを含む電力事情の不安に対しては、省エネ目的の設備投資計画の推進などにも意を用いてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は11,000百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は1,075百万円（前年同期比22.8%増）、経常利益は1,159百万円（前年同期比22.9%増）、特別損失に投資有価証券評価損を667百万円計上したことにより、四半期純利益は235百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製品事業部関連事業

当社主力製品である建設関連製品の販売量は、前年同期と比較し増加いたしました。これは主として、高強度せん断補強筋の販売が引き続き好調に推移したことなどによります。

また、自動車・二輪車用サスペンションばね等に使用される高強度ばね鋼線（ITW）の販売量は、前年同期と比較し増加いたしました。これは、主として米国での販売量が増加したことなどによります。

この結果、売上高は5,948百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は607百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

②IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連、自動車部品関連においては、売上高は前年同期と比較し増加いたしました。建設機械部品関連においては、主として中国の成長鈍化の影響を受け、売上高は減少いたしました。

また、誘導加熱装置関連においては、受注環境が比較的堅調に推移しており、売上高は前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は5,030百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は469百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

③その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等であります。

当社が「オーバルコート大崎マークウエスト」に所有する賃貸用オフィスのフロアの一部に契約解除があったことなどにより、賃貸収入は減少しました。

この結果、売上高は21百万円（前年同期比46.8%減）、営業損失は1百万円（前年同期は2百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は67,520百万円（前連結会計年度末比1.1%増）となりました。この主な要因は、主として海外子会社の受注及び生産の増加に伴い、たな卸資産が増加したこと、また、高周波熱錬（中国）軸承有限公司の生産設備の整備により有形固定資産が増加したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は15,446百万円（前連結会計年度末比0.2%減）となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が増加しましたが、未払法人税等が減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は52,073百万円（前連結会計年度末比1.5%増）となりました。この主な要因は、利益剰余金は減少したものの為替換算調整勘定が増加したことなどによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は72.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、特別損失に投資有価証券評価損を計上しましたが、あくまでも暫定的な損失であると認識しており、かつ、業績は堅調に推移していることなどを勘案し、「平成24年3月期 決算短信」（平成24年5月11日）公表時点から業績予想の修正は行っておりません。

なお、今後当社グループをとりまく環境の変化に伴い、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

また、予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,028 | 9,985 |
| 受取手形及び売掛金 | 16,427 | 16,530 |
| 有価証券 | — | 201 |
| 商品及び製品 | 682 | 800 |
| 仕掛品 | 1,315 | 1,464 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,634 | 2,108 |
| その他 | 891 | 1,231 |
| 貸倒引当金 | △68 | △67 |
| 流動資産合計 | 31,912 | 32,255 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 6,814 | 6,880 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 7,045 | 8,367 |
| 土地 | 9,457 | 9,460 |
| 建設仮勘定 | 2,180 | 1,560 |
| その他（純額） | 187 | 247 |
| 有形固定資産合計 | 25,685 | 26,516 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 86 | 74 |
| その他 | 211 | 227 |
| 無形固定資産合計 | 298 | 302 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,570 | 8,130 |
| 長期貸付金 | 84 | 69 |
| その他 | 471 | 296 |
| 貸倒引当金 | △237 | △50 |
| 投資その他の資産合計 | 8,888 | 8,445 |
| 固定資産合計 | 34,872 | 35,264 |
| 資産合計 | 66,785 | 67,520 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,884 | 6,087 |
| 短期借入金 | 2,400 | 2,439 |
| 未払法人税等 | 725 | 240 |
| 賞与引当金 | 640 | 380 |
| その他 | 4,408 | 5,029 |
| 流動負債合計 | 14,059 | 14,176 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 166 | 140 |
| 引当金 | 283 | 316 |
| その他 | 964 | 812 |
| 固定負債合計 | 1,414 | 1,270 |
| 負債合計 | 15,473 | 15,446 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,418 | 6,418 |
| 資本剰余金 | 5,528 | 5,528 |
| 利益剰余金 | 40,500 | 40,395 |
| 自己株式 | △1,668 | △1,668 |
| 株主資本合計 | 50,779 | 50,673 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △214 | 23 |
| 為替換算調整勘定 | △2,194 | △1,749 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,409 | △1,726 |
| 少数株主持分 | 2,942 | 3,125 |
| 純資産合計 | 51,311 | 52,073 |
| 負債純資産合計 | 66,785 | 67,520 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 10,204 | 11,000 |
| 売上原価 | 7,912 | 8,303 |
| 売上総利益 | 2,291 | 2,697 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,415 | 1,621 |
| 営業利益 | 876 | 1,075 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 0 |
| 受取配当金 | 53 | 50 |
| 持分法による投資利益 | 59 | 64 |
| その他 | 28 | 20 |
| 営業外収益合計 | 148 | 135 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 20 | 17 |
| 為替差損 | 43 | 27 |
| その他 | 17 | 7 |
| 営業外費用合計 | 81 | 52 |
| 経常利益 | 943 | 1,159 |
| 特別利益 | | |
| 有形固定資産売却益 | 0 | — |
| 受取保険金 | — | 5 |
| その他 | — | 0 |
| 特別利益合計 | 0 | 5 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 282 | 667 |
| 災害による損失 | 8 | — |
| その他 | 1 | 5 |
| 特別損失合計 | 292 | 673 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 651 | 491 |
| 法人税等 | 241 | 220 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 409 | 270 |
| 少数株主利益 | 63 | 35 |
| 四半期純利益 | 346 | 235 |
| 少数株主利益 | 63 | 35 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 409 | 270 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 177 | 239 |
| 為替換算調整勘定 | 113 | 489 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 88 | 103 |
| その他の包括利益合計 | 379 | 831 |
| 四半期包括利益 | 789 | 1,102 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 669 | 919 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 119 | 183 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------------|----------------|--------|------------|--------|
| | 製品事業部関連 事業 | I H事業部関連 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,414 | 4,748 | 10,163 | 40 | 10,204 |
| セグメント間の内部売上高又は 振替高 | — | 4 | 4 | — | 4 |
| 計 | 5,414 | 4,752 | 10,167 | 40 | 10,208 |
| セグメント利益 | 489 | 384 | 873 | 2 | 876 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

| 利 益 | 金 額 |
|-----------------------|-----|
| 報告セグメント計 | 873 |
| 「その他」の区分の利益 | 2 |
| 四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益 | 876 |

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------------|----------------|--------|------------|--------|
| | 製品事業部関連 事業 | I H事業部関連 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,948 | 5,030 | 10,979 | 21 | 11,000 |
| セグメント間の内部売上高又は 振替高 | — | 54 | 54 | — | 54 |
| 計 | 5,948 | 5,084 | 11,033 | 21 | 11,055 |
| セグメント利益 又は損失 (△) | 607 | 469 | 1,077 | △1 | 1,075 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

| 利益又は損失 (△) | 金額 |
|-----------------------|-------|
| 報告セグメント計 | 1,077 |
| 「その他」の区分の損失 (△) | △1 |
| 四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益 | 1,075 |

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。